



市内小中学校の 適正規模・配置について

教育総務課学校管理係 ☎0824-73-1186

学校統合後の感想(主な内容)

児童

- 人数が増えて、今までできなかったことができるようになったので、楽しいうれしい。
- 勉強ではたくさんさんの意見が聞けるようになり、考えが広がった。
- 大人数での遊びができるようになったり、遊具も増えたりして楽しい。
- 遊びの種類が増えたので、今日はどんなことをして遊ぼうかとワクワクしている。
- これまでは他校の人と一緒に修学旅行に行っていたけど、今度は一つのクラスみんなで行けるので楽しみ。
- これまでの学校のルールとは違うところがあるので困ることがあったけど、もう慣れてきた。
- 人数が増えたこともあり、自分の行動でいろんな人に声掛けや注意をされることがあるので、一日のことを振り返るようになった。

保護者

- 人数が増え、いろいろな考え方の友達と接することにより、子どもの成長が見られる。
- 保護者も増えたため、行事での1人当たりの負担が軽くなった。
- 途中から学校が統合することで、新しく友達関係を作るという経験ができた。
- 刺激が増え、競争心や協調性などを学ぶ機会が増えた。
- 統合後の学校になじめるのか、子ども同士ちゃんとやっているのか、心配していたが、元気に通っている。
- 学校での出来事をよく話すようになった。
- 友達が増えて、勉強や遊びができているので安心していい。
- 今まで苦手だったことが、友達といろいろと話すことで自ら頑張ろうとしている。



【表2】 学校ごとの児童生徒数の推計

小学校

学校名	令和3年度(5月1日現在)							令和9年度見込み							増減
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
庄原	43	74	58	64	50	58	347	41	33	52	55	44	66	291	▲56
永末	18	16	11	13	4	13	75	10	13	15	15	17	19	89	▲14
高	8	7	7	5	2	5	34	4	3	7	11	4	9	38	▲4
峰田	4	7	3	8	9	7	38	3	1	4	1	6	5	20	▲18
板橋	18	14	17	25	13	27	114	15	26	21	24	19	21	126	▲12
東	29	26	21	28	16	26	146	23	17	23	19	22	20	124	▲22
山内	9	11	8	9	6	16	59	4	5	11	10	10	8	48	▲11
西城	10	19	21	12	22	17	101	6	8	9	8	11	17	59	▲42
小奴可	3	8	4	8	9	7	39	2	4	4	4	3	4	21	▲18
栗田	1	5	3	3	3	3	18	1	2	0	2	1	1	7	▲11
東城	33	40	40	36	40	37	226	26	12	28	28	32	22	148	▲78
口和	9	11	21	20	18	22	101	7	9	7	14	9	10	56	▲45
高野	11	10	12	6	10	12	61	6	9	9	11	9	8	52	▲9
比和	4	4	7	4	6	5	30	3	3	5	3	7	6	27	▲3
総領	3	8	8	8	9	11	47	6	12	5	6	9	8	46	▲1
計	203	260	241	249	217	266	1,436	157	157	200	211	203	224	1,152	▲284

中学校

学校名	令和3年度				令和9年度見込み				令和15年度見込み				増減
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
庄原	126	138	135	399	129	155	125	409	100	98	133	331	▲68
西城	18	30	26	74	10	19	21	50	6	8	9	23	▲51
東城	49	66	45	160	37	53	47	137	29	18	32	79	▲81
口和	18	16	16	50	9	11	21	41	7	9	7	23	▲27
高野	11	10	11	32	11	10	12	33	6	9	9	24	▲8
比和	11	5	7	23	4	4	7	15	3	3	5	11	▲12
総領	11	5	5	21	3	8	8	19	6	12	5	23	▲2
計	244	270	245	759	203	260	241	704	157	157	200	514	▲245

※令和3年5月1日現在の住民基本台帳に基づき、令和9・15年度の児童生徒数を推計。
 ※複式学級は網掛けにし、学年の仕切り線を削除。
 ※児童生徒数は、通常学級および特別支援学級に在籍している合計の人数。

【表1】

統合前	統合先
川北小	庄原小
美古登小	西城小
八幡小	東城小
口南小	口和小(新設)
口北小	

6月10日、「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」を議題に、木山耕三市長と教育委員4人による庄原市総合教育会議が開催されました。会議で、木山市長は、同計画について、「保護者や地域の意見をしっかりと時間をかけて聞く必要がある。中学校は旧町をまたぐ広域統合となるため、期間を延長し、計画を見直す必要がある」と提案しました。これに対し、教育委員から

学校の小規模化が進む中、次代を担う子どもたちにとって、より良い教育環境を整えるため、平成29年度に「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」を策定しました。計画に基づく取り組みを進めた結果、本年4月から小学校5校が統合し【表1】、新たな歴史を歩み始めました。



は「保護者や地域、児童、生徒の不安を取り除くためには、十分に時間を掛けて議論を重ねることが必要であり、教育委員会としても、計画の延期も含め議論する必要がある」との意見が出されました。市教育委員会では、今後も児童生徒数が減少していく中で【表2】、児童生徒にとって望ましい教育環境を整えることを基本としつつ、保護者や地域のみなさんたちとしっかり議論を行うため、同計画の進め方について、教育委員会議で協議を重ねています。